

令和5年度の事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人さとはち

1 事業の成果

令和5年度も「里地里山の保全」と「持続可能な農業生産の実現」を目指し、耕作放棄地の再生および農業・養蜂による利活用、収穫物の加工・販売による地産地消の推進と情報発信、ミツバチをテーマとした自然環境教育等の活動に取り組んだ。

① 環境保全型農業及び養蜂事業

里山の景観悪化や獣害発生の原因となる耕作放棄地の解消に向け、昨年度と同様に環境保全型農業と養蜂による耕作放棄地再生農地の利活用に取り組んだ。環境保全型農業では、さとはちの会員と地域住民の方計4名が、各自が保有する再生農地や農地にてエゴマの栽培に取り組み計57.5kgのえごまを収穫した。また、再生農地の荒廃防止に向け、草刈りなどの定期的な管理も行った。

養蜂事業では、恵那市や中津川市を中心とした東濃地域で養蜂に取り組み、蜂場周辺の農産物や野生植物の授粉に寄与した。また、4～7月の流蜜期には採蜜を行い計240kgの蜂蜜を収穫した。

② 里地里山保全事業

今年度も実施なし。

③ 農業及び養蜂業活性化事業

地元農産物・養蜂生産物の消費拡大と地産地消の推進に向け、令和5年度も収穫した蜂蜜やエゴマを加工し販売した。商品に加工した蜂蜜やエゴマ油は、東濃地域のマルシェ道の駅、飲食店、アンテナショップ等で県内外の方々に向け販売を行う事で、地元農産物・養蜂生産物の消費拡大を図った。また、学校給食の原材料にえごまや蜂蜜を提供することで地産地消にも貢献した。

④ 自然環境教育事業

岐阜県立恵那南高校の「観光資源研究」にて、ミツバチをテーマとした出前授業を行った。当日は「怖い」「刺されそう」などマイナスなイメージを持つミツバチが、農業生産や自然環境に大きく貢献していることを知ってもらうため、そしてミツバチを身近に感じてもらうことを目標に、ワークショップを取り入れた授業を行った。

生徒からは「ミツバチが農業や自然環境にとって重要な生き物であることがよく分かった」「今後はミツバチたちに目を向けて生活していきたい」など前向きな感想が多く、今後も学校での出前授業や講座に積極的に取り組んでいきたいと考えている。

また、3月には岩村で実施された親子イベント「サトワラ」に参加し、ミツバチについてのクイズ・紙芝居により参加者の方に対してミツバチの大切さを伝えた。

⑤ 情報提供事業

主にSNS（Facebook・Instagram）を用いて日々の活動の様子を発信。また、令和5年度はさとはちの活動について紹介するパンフレットを作成し、商品販売時に配布した。

今後は、県内外の方々、そして会員の方々に向けさとはちの活動についてより具体的に発信て

いくために、SNS での情報発信の頻度、内容の充実を検討するとともに、HP による情報発信も行いたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)
① 環境保全型農業及び養蜂事業	・ 4 名各自が保有する再生農地や農地にて、環境保全型農業によるエゴマの栽培を実施。 ・ 恵那市、中津川市の再生農地及び山林にて養蜂を行った。	(A) エゴマの栽培は 4 月～11 月、養蜂は 4 月から実施。 (B) エゴマ栽培は恵那市・中津川市内農地。養蜂は恵那市内及び中津川市内の山林や農地 (C) 5 名	(D) 農家、地域住民 (E) 不特定多数	179
② 里地里山保全事業	実施なし	—	—	0
③ 農業及び養蜂業活性化事業	・ 収穫した蜂蜜やエゴマを加工し販売した。 ・ 地元のマルシェでの販売 ・ オンラインショップを活用した通信販売 ・ 学校給食センターや地元の事業所、飲食店に原材料として提供 ・ 恵那市・中津川市の道の駅、観光物産館、セレクトショップ等で販売	(A) 通年 (B) 法人の作業所、地域及び県外の施設 (C) 5 名	(D) 地域及び県外の不特定多数 (E) 地域及び県外の不特定多数	1229
④ 自然環境教育事業	・ 恵那南高校での出前授業 ・ 親子イベント「サトワラ」への参加	(A) 出前授業は 11/7、親子イベントへの参加は 3/30。 (B) 岐阜県立恵那南高等学校、岩村町の「くわのみ」 (C) 1 名	(D) 地域の高校生、親子 (E) 地域の高校生、親子	0

⑤ 情報提供事業	・Facebook、Instagram にて日々の活動の様子を定期的に発信 ・活動について紹介するパンフレットの作成・配布	(A) 通年 (B) 法人事業所、恵那市内 (C) 1 名	(D) 地域及び県外の不特定多数 (E) 不特定多数	3
⑥ その他目的を達成するために必要な事業	実施なし	—	—	0

活動計算書

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人さとはち
(単位: 円)

科 目	調整事業	公益目的事業会計	法人会計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0	0	47,000
2. 事業収益			
売上高	0	1,998,498	0
値引・戻り高	△ 0	△ 1,188	△ 0
3. その他収益			
受取利息	0	0	1
雑収益	0	35,260	0
経常収益計	0	2,032,570	47,001
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
福利厚生費	0	0	2,985
人件費計	0	0	2,985
(2) その他経費			
期首棚卸高	0	639,839	0
仕入高	0	828,066	0
合計	0	1,467,905	0
期末棚卸高	△ 0	△ 537,352	△ 0
売上原価	0	930,553	0
業務委託費	0	93,835	0
諸謝金	0	0	120,000
印刷製本費	0	3,905	520
旅費交通費	0	0	3,020
車両費	0	34,500	0
通信運搬費	0	26,366	6,014
消耗品費	0	189,762	51,189
修繕費	0	2,317	0
水道光熱費	0	1,602	7,829
地代家賃	0	750	0
賃借料	0	44,075	34,500
減価償却費	0	75,282	0
租税公課	0	0	50,450
支払手数料	0	11,199	990
その他経費計	0	1,414,146	274,512
事業費計	0	1,414,146	277,497
2. 管理費			
(1) その他経費			
通信運搬費	0	0	5,892
諸謝金	0	0	330,000
水道光熱費	0	0	75,915
租税公課	0	0	550
支払手数料	0	100	2,722
その他経費計	0	100	415,079
管理費計	0	100	415,079
経常費用計	0	1,414,246	692,576
当期経常増減額	0	618,324	△ 645,575
III 経常外収益			

科 目	調整事業	公益目的事業会計	法人会計
經常外収益計	0	0	0
IV 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	0	618,324	△ 645,575
当期正味財産増減額	0	618,324	△ 645,575
前期繰越正味財産額	936,822	285,541	△ 338,175
次期繰越正味財産額	936,822	903,865	△ 983,750

科 目	合 計		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	47,000		
2. 事業収益			
売上高	1,998,498		
値引・戻り高	△ 1,188		
3. その他収益			
受取利息	1		
雑収益	35,260		
経常収益計	2,079,571		
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
福利厚生費	2,985		
人件費計	2,985		
(2) その他経費			
期首棚卸高	639,839		
仕入高	828,066		
合計	1,467,905		
期末棚卸高	△ 537,352		
売上原価	930,553		
業務委託費	93,835		
諸謝金	120,000		
印刷製本費	4,425		
旅費交通費	3,020		
車両費	34,500		
通信運搬費	32,380		
消耗品費	240,951		
修繕費	2,317		
水道光熱費	9,431		
地代家賃	750		
賃借料	78,575		
減価償却費	75,282		
租税公課	50,450		
支払手数料	12,189		
その他経費計	1,688,658		
事業費計	1,691,643		
2. 管理費			
(1) その他経費			
通信運搬費	5,892		
諸謝金	330,000		
水道光熱費	75,915		
租税公課	550		
支払手数料	2,822		
その他経費計	415,179		
管理費計	415,179		
経常費用計	2,106,822		
当期経常増減額	△ 27,251		
III 経常外収益			

科 目	合 計		
經常外収益計	0		
IV 經常外費用			
經常外費用計	0		
税引前当期正味財産増減額	△ 27,251		
当期正味財産増減額	△ 27,251		
前期繰越正味財産額	884,188		
次期繰越正味財産額	856,937		

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人さとはち

(単位: 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	892,859		
売掛金	77,439		
棚卸資産	537,352		
流動資産合計		1,507,650	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	24,697		
機械及び装置	172,536		
有形固定資産計	197,233		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		197,233	
資産合計			1,704,883
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	150,000		
未払金	200,810		
未払法人税等	50,000		
前受金	7,200		
未払費用	439,926		
預り金	10		
流動負債合計		847,946	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			847,946
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		884,188	
当期正味財産増減額		△ 27,251	
正味財産合計			856,937
負債及び正味財産合計			1,704,883

特定非営利活動法人さとはち

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日 2017 年 12 月 12 日最終改正
NPO 法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による低価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以後に取得した建物（附属設備を除く）については法人
税法の規定に基づく旧定額法、平成 19 年 4 月 1 日以後に取得した建物（附属設備を
除く）については定額法、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築
物については定額法を採用しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 事業別損益の状況（または「事業費の内訳」）

（単位：円）

科目	農業及び養蜂業 活性化事業	環境保全型農業 及び養蜂事業	自然環境教育事 業	情報提供事業	事業部門計	法人会計	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							
正会員受取会費	0	0	0	0	0	47,000	47,000
2. 事業収益							
売上高	1,903,298	29,700	65,500	0	1,998,498		1,998,498
値引・戻り高	-1,188	0	0	0	-1,188		-1,188
3. その他収益							
受取利息	0	0	0	0	0	1	1
雑収益	35,260	0	0	0	35,260		35,260
経常収益計	1,937,370	29,700	65,500	0	2,032,570	47,001	2,079,571
II 経常費用							
1. 事業費							
(1) 人件費							
福利厚生費	0	0	0	0	0	2,985	2,985
人件費計	0	0	0	0	0	2,985	2,985
(2) その他経費							
期首棚卸高	639,839	0	0	0	639,839	0	639,839
仕入高	828,066	0	0	0	828,066	0	828,066
合計	1,467,905	0	0	0	1,467,905	0	1,467,905
期末棚卸高	-537,352	0	0	0	-537,352	0	-537,352
売上原価	930,553	0	0	0	930,553	0	930,553
業務委託費	93,835	0	0	0	93,835	0	93,835
諸謝金	0	0	0	0	0	120,000	120,000
印刷製本費	0	0	0	3,905	3,905	520	4,425
旅費交通費	0	0	0	0	0	3,020	3,020
車両費	34,500	0	0	0	34,500	0	34,500
通信運搬費	23,616	2,750	0	0	26,366	6,014	32,380
消耗品費	16,400	172,700	662	0	189,762	51,189	240,951
修繕費	0	2,317	0	0	2,317	0	2,317
水道光熱費	1,602	0	0	0	1,602	7,829	9,431
地代家賃	0	750	0	0	750	0	750
賃借料	44,075	0	0	0	44,075	34,500	78,575
租税公課	0	0	0	0	0	50,450	50,450
減価償却費	75,282	0	0	0	75,282	0	75,282
支払手数料	9,919	1,280	0	0	11,199	990	12,189
その他経費計	1,229,782	179,797	662	3,905	1,414,146	274,512	1,688,658
事業費計	1,229,782	179,797	662	3,905	1,414,146	277,497	1,691,643
2. 管理費							
(1) その他経費							
通信運搬費	0	0	0	0	0	5,892	5,892
諸謝金	0	0	0	0	0	330,000	330,000
水道光熱費	0	0	0	0	0	75,915	75,915
租税公課	0	0	0	0	0	550	550
支払手数料	100	0	0	0	100	2,722	2,822
その他経費計	100	0	0	0	100	415,079	415,179
管理費計	100	0	0	0	100	415,079	415,179
経常費用計	1,229,882	179,797	662	3,905	1,414,246	692,576	2,106,822
当期経常増減額	707,488	-150,097	64,838	-3,905	618,324	-645,575	-27,251

3. 固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得原価	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産			
什器備品	48,233	23,536	24,697
機械及び装置	474,000	301,464	172,536
合計	522,233	325,000	197,233

令和5年度 財産目録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人さとはち

科 目 ・ 摘 要		金 額 (単位: 円)		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金預金	892,859			
未収入金	77,439			
棚卸資産	537,352			
流動資産合計		1,507,650		
2 固定資産				
(1)有形固定資産				
機械装置				
ヤンマー汎用野菜移植機	264,000			
共立ハンマーナイフモア	210,000			
工具器具備品				
除菌水生成装置	26,826			
紫外線照射器	21,407			
減価償却累計費				
ヤンマー汎用野菜移植機	▲ 167,904			
共立ハンマーナイフモア	▲ 133,560			
除菌水生成装置	▲ 13,090			
紫外線照射器	▲ 10,446			
有形固定資産計	197,233			
固定資産合計		197,233		
資産合計			1,704,883	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	200,810			
預り金	10			
短期借入金	150,000			
前受金	7,200			
未払費用	439,926			
未払法人税等	50,000			
流動負債合計		847,946		
負債合計			847,946	
III 正味財産の部				856,937

前事業年度の年間役員名簿

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人さとはち

役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	曾我 金泰		令和5年12月14日から令和6年3月31日まで	報酬無し
副理事長	安藤 美咲		令和5年4月1日から令和6年3月31日まで	報酬無し
副理事長	田口 進		令和5年4月1日から令和6年3月31日まで	報酬無し
副理事長	若葉 亮		令和5年12月14日から令和6年3月31日まで（令和5年4月1日から12月13日まで理事長に就任）	報酬無し
監事	柘植 彩		令和5年4月1日から令和6年3月31日まで	報酬無し

（備考）

- 「氏名」「住所又は居所」「就任期間」及び「報酬を受けた期間」は、全ての役員について記載する。
- 「氏名」「住所又は居所」の欄には、住民票等によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 「報酬を受けた期間」の欄には、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」と、それぞれ記載する。

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人さとはち

氏 名	住 所 又 は 居 所
若葉 亮	
安藤 美咲	
田口 進	
柘植 彩	
瀬瀬 朗音	
小澤 研	
三井 敦雄	
直井 一弥	
西尾 真翔	
熊谷 憲明	
曾我 金泰	

(備考)

- 1 前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。
- 2 10人以上であれば社員全員を記載する必要はない。